

歴史(室町時代①・南北朝から室町編)

鎌倉幕府の滅亡後、①_____天皇は天皇中心の政治(②_____)を始め、公家重視の政策を続けた。そのため、武士たちの間に不満が高まり、③_____が武家政治の復活を呼びかけ兵をあげると

②_____は2年ほどでくずれた。

その後、③_____は京都に光明天皇を立て、④_____天皇が吉野(奈良県)にのがれたので、2つの朝廷がうまれた。京都方を④_____、吉野方を⑤_____と呼び、この時代を⑥_____時代という。

その後、③_____は、1338年に⑦_____に任命されて

⑧_____幕府を開くと、⑨_____の権限を強め、全国の武士をまとめようとした。ちなみに、京都に幕府が置かれたこの時代を⑩_____時代という。